



特定非営利活動法人
フードバンク八王子えがお

えがお通信

No.25 2024年8月20日

食で支えよう ひと 地域 未来

※ 東京都より「フードパントリー緊急支援事業補助金」を受けています。

特定非営利活動法人
フードバンク八王子えがお

〒193-0823

八王子市横川町108番地8-8
(都公社横川町住宅8号棟1階)

TEL & FAX 042-649-7125

開所日：毎週火・金曜日 10時～15時

mail: fb8egao@gmail.com

ホームページ ⇒

<https://fb8egao.com/>



えがお第8回通常総会を開催しました

6月9日日曜の午後、アマダステーションでえがおの通常総会 & 学習会を開催しました。2016年の発足以来、ほんとうに多くのみなさまのお力添えをいただき、フードバンクの活動を続けてきました。

2023年度は、コロナの影響だけでなく、世界情勢や円安による物価の高騰で、困窮度合いはよりいっそう深刻になりました。困ったときにどなたでも利用できる「フードパントリー」の延べ利用者数は、2021年136件、2022年346件、2023年597件とうなぎ登りです。

また、えがおの活動を支えてくださるみなさまにも物価高は大きなダメージを与えていることが推察できます。物価が高騰し始めたこの1年余り、フードバンクに寄せられる食品も寄付金も減少しています。今年度に入ってから、食品寄贈は、約1/3量まで減少しています。

このような実態を知っていただき、活動をよりよいものにしていくためにみなさまのご意見ご協力をいただき、歩んでいきたいと思えます。

議題にそって、説明と質疑応答、採決をおこない、皆様の賛成をいただき、総会を無事終えることができました。

また事前におすそ分けできる食品の寄贈をと呼び掛けて、当日ご参加いただいた方々から約22kgもの食品の寄贈をいただきました。まことにありがとうございました。大切に活用させていただきます。

後半は、堀口涼子氏(元都立大学子ども・若者貧困研究センター、現千葉大学予防医学センター)を講師にお迎えし、「令和4年度八王子市子どもの生活実態調査結果から読み解く子どもたちにとって必要なこと」と題して、令和4年度に八王子市の小学5年生、中学2年生の親子を対象に実施された調査結果をもとに、いま子どもたちに必要なことは何かについてお話していただきました。



「えがお夏の子ども応援プロジェクト2024」150世帯に食品を発送しました♪

この夏も極暑のなかの作業となりました。7月26日(金)と28日(日)、ボランティアの方々にもお手伝いいただき、150世帯分の箱詰めをなんとかやり終えました。

荷物搬入のため扉が開きっぱなしでの作業、冷房が効かず、熱中症になってもおかしくない厳しい暑さのなかボランティアの皆さま、本当にありがとうございました。

お送りした食品は、1世帯あたり重量約14kg、食品の種類は30種類以上でした。

このプロジェクトは、自然派くらぶ生協、(有)生活舎の組合員、利用者のみなさまのご支援、そして今回はHPでも募金呼びかけ、たくさんのみなさまからのご寄付をいただき、それをもとにして、良質な食品を購入し、プロジェクトに活用させていただきました。みなさまの応援に心より感謝申し上げます。

購入した食品に加え、(株)スーパーアルプス様、生活協同組合コープみらい様、うなぎ志乃ぎき様、(株)ローランズ様、明治ホールディングス(株)様、(株)理研ビタミン様、アサヒグループ食品(株)様、(株)ダイエー様、特定非営利活動法人ポラン広場東京様(2024年3月末で活動終了)から食品をご提供いただきました。また個人のみなさまからの寄贈食品も、このプロジェクトに使わせていただきました。まことにありがとうございました。

夏らしい「かき氷のカードは、デイサービスセンター『たんぼぼ』の利用者のみなさまに作成していただきました。



